指定管理施設の管理運営状況にかかる評価表　【　令和7年度分　】

施設名	湖陵福祉センター	施設所管課	福祉推進課
指定管理者	特定非営利活動法人ＩＺＵＭＯ自立支援センター	指定管理期間	令和5年04月01日　から 令和10年03月31日　まで

１．総合評価

市	【優れていると評価した点】 ホームページに利用者アンケートのページを設けるなどして、利用者からの声を施設管理に幅広く取り入れるよう努めている。 日々の点検により、施設設備の故障等の早期発見に努め、事故防止につなげている。
	【改善すべき点】 今後も情報発信の強化や効果的な自主事業の実施等により認知度向上を図り、利用者増加につなげていただきたい。
指定管理者	【優れていると評価した点】 レジオネラ菌による事故防止の強化として、毎日の清掃、週1回の高濃度洗浄、半年に1回の検査を行い、事故防止に取り組んだ。また、管理運営に利用者の声を反映させるべく、アンケート調査を実施した。
	【改善すべき点】 ホームページに利用者アンケートのページを設けている。しかしながら回答を十分に得られた結果とはいえず、利用者に対する周知に不十分さを実感した。地域の方々や関係機関の協力も得ながら「湖陵福祉センター」の認知度を高めていきたい。

２．施設利用について

総括	入浴施設の年間延べ利用人数は、コロナ禍前の令和元年比で104.7%、前年比で109.3%となり、利用者数は以前の水準に戻りつつある。また、新規利用者も多くなり、「１００円温泉」として認知されつつある。 本年度に実施したアンケート調査においても多くの方々から好意的な意見を頂いており、入浴施設は、湖陵町だけでなく多くの市民に広く利用されている。温泉を利用いただくことにより「出雲市民の福祉の推進と健康保持」に貢献することができたと考えている。

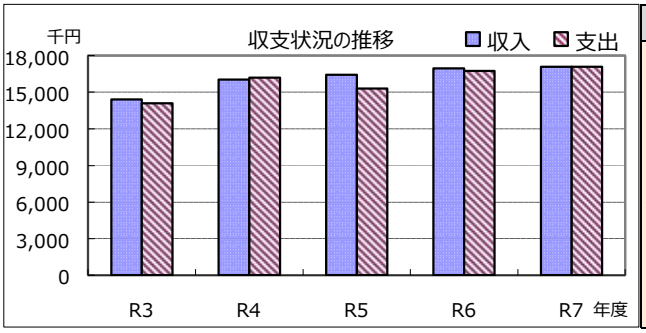
⑴ 収支状況の推移（自主事業を含む）　（単位：千円）

施設の収支	項目	R3	R4	R5	R6	R7
	収入	14,411	16,040	16,437	16,973	17,081
	うち指定管理料	13,355	14,546	15,243	15,341	15,264
	うち利用料	1,039	1,359	1,092	1,488	1,676
	その他	17	135	102	144	141
	支出	14,105	16,188	15,325	16,753	17,080
	差引	306	△ 148	1,112	220	1

＜上記以外の市の収入、支出＞　（単位：千円）

市の収支	項目	R3	R4	R5	R6	R7
	収入（使用料）	0	0	0	0	0
	支出	2,452	1,428	1,132	1,417	710
	うち修繕費	2,296	1,221	661	1,298	701

※大規模修繕を除く

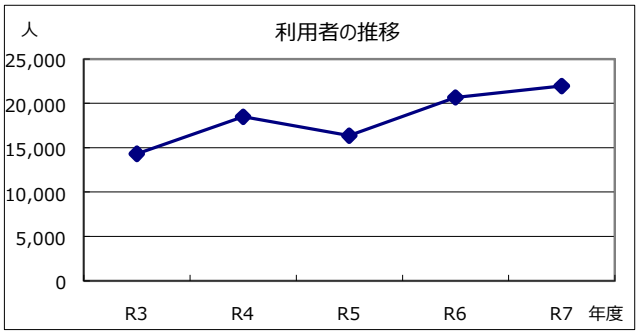


収入増・コスト削減に関する取組
・主要設備の保守点検を専門業者へ委託し、大規模な故障を未然に防ぐことで、大規模修繕や休館リスクの回避につなげている。 ・日ごろから照明や冷暖房設備の省エネに心掛けている。

⑵ 利用者の推移

（単位：人）

利用者	R3	R4	R5	R6	R7
	14,305	18,473	16,344	20,648	21,933



利用者の増に向けた取組・利用の動向
リーフレットの作成、ＨＰ作成の他、法人役員による関係者や自主事業参加者への積極的なＰＲを実施した。 温泉利用は、湖陵町だけでなく、多くの市民に広く利用されている。

⑶ 利用者アンケート

アンケートの実施状況
12月上旬から６週間実施した。 常時施設入口に意見箱を設置しているほか、ホームページ内にアンケートページを設けている。

回答数	職員の対応・マナー・説明、施設管理・サービス				主な意見（問題点）・対応（効果）
28 件	①非常に良い	18	件	64.3 %	【意見】◎今のままでよい。★マナーの悪い利用者が増えた。 【対応】★入浴マナー啓発用のポスターを玄関や廊下、脱衣場に貼り出し注意喚起を行っている。
	②良い	7	件	25.0 %	
	③ふつう	3	件	10.7 %	
	④悪い		件	0.0 %	
	⑤非常に悪い		件	0.0 %	

⑷ 住民サービス向上の取組・事例

・玄関ホールの下足コーナーに椅子を設置し、立すわりの負担軽減や転倒防止を図った。・体重計設置の要望受け設置した。

３．自主事業について

総括	「人と人とのぬくもりのあるつながり」をテーマに、地域の方々が参加して楽しい交流事業として秋はマルシェイベント、春はマーケットを開催した。センター内ホールを主会場として開催した。多数の出店や安来節保存会による公演会などを行い、多くの来店者に楽しんでいただき、ふれあいの場を持つことができた。また、福祉センター内温泉を「１００円温泉」として多くの人にアピールできた。
実施状況	地域交流事業　＜令和７年１１月２４日、令和８年３月２０日開催＞ これまで施設利用が比較的少なかった子育て世代をターゲットにした交流事業としてマルシェイベントや体験コーナー、また安来節公演を開催した。

４．施設の維持管理・安全対策について

・設備等の保守点検を計画どおり実施し、安定した施設運営ができている。
・災害等に備えた計画（マニュアル）を作成し、実地の避難訓練を実施した。
・非常時の連絡体制の確認、応急処置の確認、AEDの使用方法の確認等を日ごろから実施している。

５．職員（従業員等）の接遇・研修について

・温泉業務についてはマニュアルを配布し、随時確認している。
・利用者の安全対策について、避難誘導訓練で確認を行った。
・接遇については、日ごろから職員同士で話し合って対応している。